



KSK あまねだより

発行 神奈川県障害者定期刊行物協会
222-0035 横浜市港北区鳥山町1752
障害者スポーツ文化センター横浜ラポール3階
横浜市車椅子の会内
編集 あまね共同作業所
239-0805 横須賀市舟倉1-12-1
TEL 045-833-4035 FAX 046-833-4062
2020年7月15日 第437号（頒価20円）

事務所機能を移転しました

秋も深まってきました。先日会議を終え横横道路を走っていると月がとっても美しく、思わず目に入りました。その日は中秋の名月だったようです。昔の方が月を愛で、その月から「竹取物語」等を作ったことが、何となくわかるくらい綺麗な満月でした。

プレハブの建物であったあまねを3階建ての建物に建替えて、15年が経過しました。職員の方の意向を取り入れて設計・建築した建物も、新しい仲間が増えるにしたがって、それまで想像しなかった齟齬がでてくるようになりました。

今回のコロナ禍では、ソーシャルディスタンスが求められ、仲間の方に出来るだけ広い空間を確保することが必要と判断し、3階で行っていた事務所機能を、それまで活用していなかったワークハウス2階に移転することを決心しました。

晴天に恵まれた10月3日（土）・4日（日）に引っ越しを敢行しました。15年間にたまった書類を仕訳し、かなりの量を処分しました。使っていなかったワークハウスの2階も、ワークの職員や事務職員が綺麗にし、2日間で何とか移転が無事終了しました。

法人の本部機能はまだ以前の所に残してありますが、ひろくなった場所を活用してより良い支援ができればと思います。（海原・記）



神奈川県議会厚生常任委員会 を傍聴して

津久井やまゆり事件を受け、きょうされん神奈川支部として9月県議会に「津久井やまゆり園等における支援の実態とその背景要因の解明を求める陳情書」を再提出しました。

陳情書を提出した以上、厚生常任委員会でどのような議論がなされるのか関心があり、きょうされん神奈川支部の役員と共に、9月議会は毎回傍聴をしています。

厚生常任委員会の中では、医療従事者や福祉関係者にコロナ禍での活動をバックアップするための事業についてや、障害者支援施設における利用者目線の支援推進検討部会のこと、津久井やまゆり園をはじめとする県立支援施設の虐待事例、ケアラー（家族の支援を中心に行っているひと）特にヤングケアラーの置かれている実態と、どこに課題があるなどの非常に細かい意見のやり取りがありました。

私が関心があるのは、障害者支援施設における利用者目線の支援推進検討部会のこと、新たにできる津久井やまゆり園の指定管理選定基準、県立支援施設における虐待事案等です。各議員の先生方は非常に熱心に質問をされていました。

12月の厚生常任委員会の様子をインターネット配信で見た時とは異なるように感じました。もしかしたら、今回は関係する傍聴者が多いために、緊張感があったのかもしれません。

今回の質問の中で、県当局は「不適切な支援が行われた場合、起こった事柄だけでなく何故起きてしまったかの背景をとらえることが大事」と回答されています。それが今までできていなかったことが「虐待が繰り返される」ことに繋がっていると思います。

様々なことを考える契機になった議会傍聴でした。（海原・記）



ヘルパー募集 あなたの「笑顔の力」を試してみませんか

知的に障害のある方々が生活を楽しむためにサポートをするお仕事です。移動や外出の動向、身体介護（入浴・更衣・トイレ介助）や生活援助（調理・洗濯・掃除）を行います。

【給与】時給 1,015円 * 8時迄と18時以降+150円 身体介護+200円

【時間】8:00~19:00 都合の良い時間に1時間~OK

【資格】介護職員初任者研修（ヘルパー2級）

【待遇】交通費規程支給 昇給あり

問い合わせ あまね支援センター 046-833-2919



賛助会にご協力をお願いします。

社会福祉法人あまねでは、利用者の方のニーズに対応し、事業の継続とより良い支援体制にしていくために、多くの方々に法人を理解いただき、賛助会員としてサポートをお願いしています。賛助会費は税額控除の対象になります。

ふきん販売にご協力をお願いします

3枚1組 660円

ご注文はあまね共同作業所まで

☎046-835-0723

資源回収ご協力ありがとうございます

8月実施分は 7,780kg

奨励金は 31,000円でした

次回日程は確認してください

10月の予定

10月9日（金）資源回収（岩戸・池田町）

10月10日（土）資源回収（舟倉・久比里・若宮台）

コロナウイルス拡大の影響で会議や仲間が楽しみにしているグループ・クラブ活動も当面中止になっています。